

業界最長レンジのレーザ変位センサ「CD5-W2000」誕生。 これまで不可能だった長距離高精度測定が可能に。

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は、2008 年 11 月上旬に、測定範囲 $2000 \pm 500\text{mm}$ のレーザ変位センサ CD5-W2000 を発売します。CD5-W2000 は、測定中心距離 2000mm ・測定範囲 $\pm 500\text{mm}$ と、三角測距方式のレーザ変位センサとしては業界最長レンジ（※2008 年 10 月弊社調べ）を達成しています。

また長距離専用の高精度受光レンズを専用設計することで、分解能は $30\mu\text{m}$ 、リニアリティは $\pm 0.1\% \text{ F.S.}$ を実現し、ロングレンジクラス（測定範囲 1000mm 以上）の変位センサとしては圧倒的な高精度測定を可能にしました。

これにより、鉄鋼業界や輸送機器業界、半導体業界、物流業界などにおける搬送物体のサイズ測定、位置検出、高温ワークの測定など、従来では不可能だった長距離高精度測定が可能になりました。

光学方式は拡散反射式、光源は赤色半導体レーザ（クラス 3R）、センサヘッドの大きさは $36 \times 108 \times 100\text{mm}$ （W×H×D）。価格はオープンプライス。

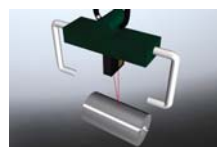
なお CD5-W2000 が追加されたことで、弊社レーザ変位センサの最高精度モデル CD5 シリーズのセンサヘッドは、用途・測定範囲別に 9 ラインナップを揃え、より幅広いお客様のニーズに対応していきます。

■製品外観

（センサヘッド CD5-W2000+アンプユニット CD5A-N）



■用途例



薄板ロールのクレーン制御



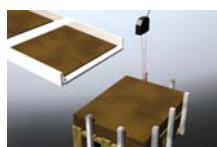
薄板コイルの径測定



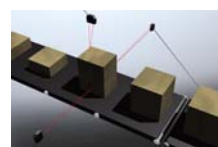
溶湯のレベル制御



ビューポート越しの浮量測定



ダンボールの積上量測定



搬送物のサイズ検知

■CD5 シリーズの共通特徴

1) 金属や黒ゴム、半透明ワークにも強い独自アルゴリズム採用

光学式変位センサの欠点を克服するため、独自に開発した高信頼性エンジン“Tri-CORE”。デジタル・サブピクセル処理、高分解能電子シャッター、独自アルゴリズムにより、多彩なワークで測定誤差の要因を無くします。

2) 業界初、3 ヘッドマルチ演算

アンプユニットにセンサヘッドを3台まで接続可能。測定データの高速転送により、厚みや段差・平衡度など多点計測がアンプユニット1台で行えます。またセンサヘッド増設時にアンプユニットを購入しなくて済むため、ローコスト化にも貢献します。

3) クラス初、センサヘッド単体でも測定可能

センサヘッドには変位測定に必要な基本機能を搭載。RS-422 による測定値出力をはじめレーザオフ入力や同期入力を、アンプユニットを介さずに制御可能で、機器組込みニーズにも対応しています。

4) オールインワンの高性能アンプユニット

液晶モニタやコンソール、インタフェースなどを一体化したアンプユニットを採用。4.3 インチ TFT 液晶モニタや光るテンキーにより、操作性と視認性を両立しています。

5) 多彩な使用環境を想定した設計

センサヘッドの保護構造 IP67 はもちろん、延長ケーブルのコネクタ部も IP67 を採用し防水性を高めています。またセンサヘッドとアンプユニット間は最長 50m（業界最長）まで延長可能です。

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社 【ヘラクレス：6661】

国内営業部 販売促進課 石谷高宏 (E-mail: t-isitani@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 93 京都リサーチパーク 4 号館 8F

TEL: 075-325-2920 FAX: 075-325-2921

URL: <http://www.optex-fa.jp>